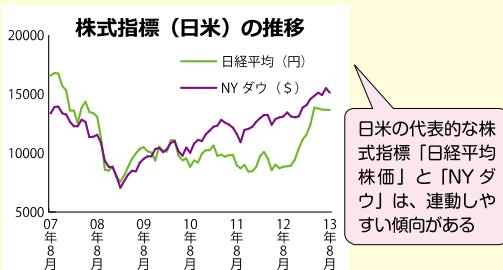


Lesson1

株価と為替

次のテストにチャレンジ！（○それとも×？）

- ① 日経平均株価とは、上場している全ての株の平均株価のことである
- ② ニューヨークダウとは、ニューヨークで上場されている全ての株の平均の株価ことである
- ③ 外国為替市場には、証券取引所のような「外国為替取引所」はない
- ④ 「1ドル95円25銭～27銭」とはその間で価格が動いているという意味である
- ⑤ 地球上で一番早く外国為替市場がスタートするのはニュージーランドである



答えは①②④の答えは×

③⑤は○



二解説＝

世界中の株式指標は連動する？

ニュースや新聞でよく目にする「日経平均株価」。これは東京証券取引所第一部に上場している企業のうち、日本を代表する225銘柄の平均株価です。この銘柄の一部は、原則毎年入れ替えられています。日経平均と並んでよく聞く「TOPIX（トピックス）」は、東証一部上場全銘柄の時価総額の合計です。この指標は1968年1月4日を「100」（約8兆6千億円）としたとき、現在どの程度か？を示しています。また、アメリカの代表的な株価指数「NYダウ（ニューヨークダウ）」は、日経平均株価と同じように、代表企業30社の平均株価です。この他にも、世界の株式市場の状況がわかる指標がたくさんありますが、必ずしも全て同じように動くとは限りません。各国の経済・政治・社会環境にも左右されます。

外国為替（外為）は「眠らない市場」

「市場」と聞くと、証券取引所のように建物があり多くの人が取引を行っているイメージがありますが、実は外国為替市場はそんな場所がありません。銀行などが直接電話やインターネットなどを使って売買しています。世界の三大外為市場は、ロンドン・ニューヨーク・東京で、我が国の「円」も外為市場では大きな役割を担っているのですね。地球上には時差がありますから、外為市場は時間とともに移っていきます。「24時間眠らない」と言われる所以です。相場の「銭」は小さい方の数字が「買い気配」大きい数字が「売り気配」を示しています。



たとえば

テレビでは

今日の日経平均株価
終値は…



毎日聞いているけど、ホントは意味をよく知らないわ



シニアのためのマネーレッスン

お金の動きを知る【指標】

「経済が上向き加減」といったニュースなどを見て、「投資でもしてみようかな」と思う方が増えているようです。しかし、投資にはリスクがつきもの。マネー運用を行うにあたり、金融市場の動きがどうなっているのか、『指標』を参考に見てみましょう。

※本原稿は2013年10月時点のものであり、市場の変化にご留意ください

たとえば
新聞では



新聞では、いろいろな数字が載っているけど、難しそうだなあ…

